

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年4月30日(2021.4.30)

【公開番号】特開2019-170917(P2019-170917A)

【公開日】令和1年10月10日(2019.10.10)

【年通号数】公開・登録公報2019-041

【出願番号】特願2018-65620(P2018-65620)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月18日(2021.3.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の表示演出を実行可能な表示手段と複数の保留を記憶可能な保留記憶手段と遊技者が操作可能な操作手段とを備える遊技機であって、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第1の表示演出をおこなう場合があり、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第2の表示演出をおこなう場合があり、

前記第1の表示演出は、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりが無いことを1度の表示でまとめて示唆する第1の示唆表示をおこなう演出であり、

前記第2の表示演出は、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりがあることを1度の表示でまとめて示唆する第2の示唆表示をおこなう演出であり、

前記第1の表示演出の前記第1の示唆表示は、前記操作手段を表す操作手段画像を用いた表示であり、

前記第2の表示演出の前記第2の示唆表示は、前記操作手段画像を用いない表示であり、

前記第1の表示演出と前記第2の表示演出は、同一変動であって大当たりとはならない特定の変動において、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりがあるときにおこなわれる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

[適用例1]

複数の表示演出を実行可能な表示手段と複数の保留を記憶可能な保留記憶手段と遊技者が操作可能な操作手段とを備える遊技機であって、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第1の表示演出をおこなう場合があり、

、前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第2の表示演出をおこなう場合があり、

、前記第1の表示演出は、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりが無いことを1度の表示でまとめて示唆する第1の示唆表示をおこなう演出であり、

前記第2の表示演出は、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりがあることを1度の表示でまとめて示唆する第2の示唆表示をおこなう演出であり、

前記第1の表示演出の前記第1の示唆表示は、前記操作手段を表す操作手段画像を用いた表示であり、

前記第2の表示演出の前記第2の示唆表示は、前記操作手段画像を用いない表示であり、

、前記第1の表示演出と前記第2の表示演出は、同一変動であって大当たりとはならない特定の変動において、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりがあるときにおこなわれる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】